

AI使えてると思う →
AI使えてる！に変える



生成AIの進化と政府の助成金制度を追い風に
今こそ、企業にとってAI人材育成の絶好のチャンスです

AI活用特化型のオンライン研修の
ご提案

SKILL UP Inc.
DX化支援研修サービス

AIによる効率化の実現



● 会社概要



会社名： 株式会社スキルアップ

代表者： 鳥井 晋吾

設立： 2024年12月2日

資本金： 100万円

所在地： 〒104-0061
東京都中央区銀座1-12-4
N&E BLD.7F

ご提案の概要

弊社の研修サービスでは、ChatGPTのようなテキスト生成AIの学習にとどまらず、画像生成や動画生成、さらにそれらの素材を編集するためのAI技術も学べる包括的なカリキュラムを【映像制作編】にて提供しています。

加えて、【AI活用実践編】のカリキュラムでは、日々の仕事現場で起こる数々の問題や課題に対して、最新の生成AIツールを幅広く活用し、解決していく考え方やAIの掛け合せのスキルを効率的に学ぶことができます。

このプログラムを通じて、企業の従業員は生成AIの可能性を総合的に理解し、その結果、無から有を生み出す力が育まれ、新たなアイデアの創出や革新的なビジネスモデルの提案、現状の課題解決が実現します。

人材育成は企業のDX推進の鍵を握る要素であり、これらのスキルを習得することで、企業の競争力を飛躍的に向上させ、さらには企業価値の大幅な向上が期待できます。



vrew



Gemini



なぜ今、AI研修なのか



1

ChatGPTの登場

この1年で生成AIの利便性が圧倒的に向上しました。

2

デジタル人材育成

デジタル人材の育成は、今や企業にとって最重要課題です。

3

政府の支援

国からの人材開発支援助成金が始まりました。政府は500億円規模の予算を2025年、26年度も継続し、大企業に60%、中小企業に75%の高い助成率で手厚い支援を行っています。

対象助成金の基本情報について

対象の助成金

人材開発支援助成金—事業展開等リスクリング支援コース

1

助成金の対象

新たな商品サービスの提供や新分野進出、DX化による業務効率化が対象です

2

助成率

中小企業75%、大企業60%の助成率となります

3

年間最大助成額

1事業所当たり1億円

4

従業員1人当たりの経費助成限度額

研修10時間～100時間の場合、
中小企業30万円、大企業20万円

選べる2つのコース

映像制作編

15種のAIについて網羅的に学びます
AIについて広く学び、AI導入の土台作りに最適

- 【テキスト生成】 大規模言語モデルの利活用で業務を効率化
- 【画像生成】 映像制作の内製化は売上、採用、業務改善全てに活かします。
- 【動画生成・編集】

AI活用実践編

12種のAIについてストーリー形式で学びます
利用シーンを学べるから即実践に最適

- 【分析、戦略案のアイデア出し】 販売に苦しむ文房具店を舞台に、AIを活用することで危機を脱し、業績拡大中に生まれる課題を解決していく分かりやすいストーリー
- 【市場調査・各種資料制作】
- 【議事録自動化から情報共有】



映像制作編からAI実践編と段階的に受講していただく事で、AIについて、より深く、確実に習得できます。

こんな法人様に最適な研修内容です

AIは使っているけど、
使いこなせているか不安

最近、業務が忙しくて
他に手が回らなくなってきた

現場で使える
AIスキルを身につけたい

主に複数の生成AIの
掛け合せについて学びます

AIを使った業務効率化で、時
間とリソースを最大化します

実践的なAIスキルを短時間
で習得し、即戦力に！

従業員向け研修の課題を構成の工夫で軽微に

従来の課題

教材の内容が...

- ・硬すぎる
- ・難しい
- ・活用シーンを想像できない

受講意欲が
高まらない

理解度の
バラつき

実務での
活用イメージ
の欠如

時間の確保
研修内容の古さ

従来の課題に対して、構成を工夫することにより
スキルと応用力が身につく研修となっています

興味喚起

ん？便利そうだな。
受講意欲が出る

疑似体験

そういう事、ある！
ある！
理解度の平準化

発見・想像

そういう事ね！
活用イメージを
想像

時間の確保

AI活用実践編のご紹介

全5章：約10.5時間、76本の動画で構成〈主に生成AIの掛け合せについて学びます〉

各章ごとの構成は全章統一



なんとなく
便利そう！

ストーリーで
疑似体験

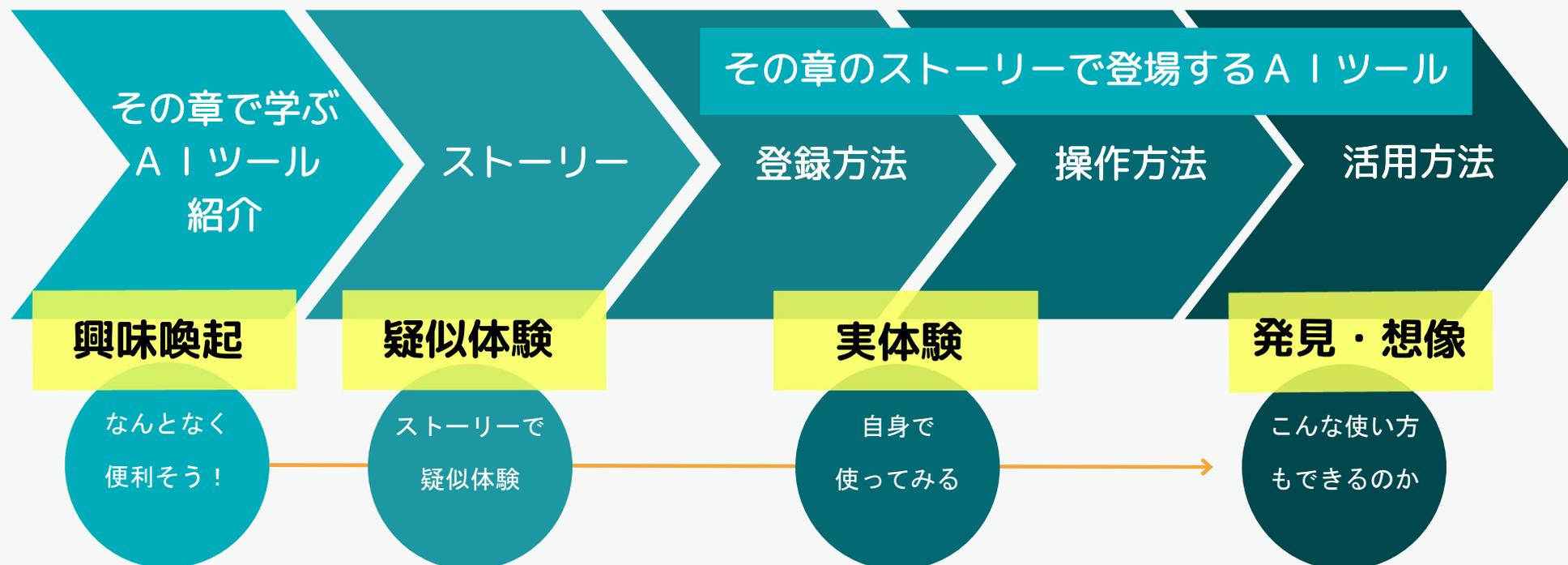
自身で
使ってみる

こんな使い方
もできるのか

AI活用実践編のご紹介

全5章：約10.5時間、76本の動画で構成〈主に生成AIの掛け合せについて学びます〉

各章ごとの構成は全章統一



個性的なキャラクター達が課題に直面し、 AIを活用して課題解決をしていくストーリー

すごい、これは便利ですね!

経営状況が厳しかった文具堂も、生成AIとコンテンツの力でなんとか状況を立て直し、次は**誰が、どんな課題に直面**していくのかをみていきましょう。

どんな方法だ?
早く教えてくれ!

新商品が好調で文具堂は活気づくが、業務が忙しくなり徐々に社員たちが疲弊・・・その状況を受けて、IT部門は生成AIツールを活用した業務効率化に乗り出しました。

これが本当に使えるツールなら、定時上がりも夢じゃないわよ。

こうしてAIを取り入れる前の文具堂と今では、まるで別の会社のように。以前はITなんて、一番縁遠いものでしたから...



実際の視聴画面



Gensparkを活用した情報収集の時間削減

Googleやヤフー検索などとは違うんですね。

時間を節約。より良い結果。

Genspark

情報収集に掛かる時間が、10分の1・・・それ以上に短縮できるんですね！これなら業務の合間を縫って情報収集できそう...

総務部(A子)

Gensparkを活用した情報収集の時間削減

Genspark Autopilot Agent

キャンパスノート用の修正テープは、学生向けにデザインされています。ノートの修正の目的や用途に合わせて色やデザインが異なります。この修正テープは、筆跡がキャンパスノートの紙の色に合わせて印刷されています。修正箇所が目立たないように設計されています。また、テープの幅が狭く、テープの厚みも薄いため、ノートの厚みを増やさず、清潔に保つことができます。

ココヨは、キャンパスノートの紙の色と罫線の幅に合わせた修正テープ「キャンパスノートのための修正テープ」から、鮮やかなグラデーションをアレンジした限定柄「カラフルミスト」を、2月8日(水)より数量限定で発売する。

「キャンパスノートのための修正テープ」は、**学生を中心に幅広く使われているキャンパスノートの中**

総務部(A子)

Genspark

今年発売された文房具の情報収集で検索 → 10数秒で完了

Google検索

「2024年 新作 文房具」で検索し、Webページを上から閲覧

Genspark

すごい、これは便利ですわ・・・でも、この情報って正しいんですか？

総務部(A子)

Gensparkの使い方

- 検索ボックスにキーワードやトピックを入力
- 複数のキーワードを組み合わせも可能
- 関連性の高い情報を抽出し、重要度に応じて整理

各章で学べるAIと活用シーン

全5章：約10.5時間、76本の動画で構成

1章

ChatGPT...分析、戦略案のアイデア出し

Writesonic...テキスト作成

Canva AI...広告ビジュアル制作

2章

Genspark...市場調査パート

Mapify...マインドマップ自動生成（アイデア創出）

Napkin AI...調査内容から図解生成

GPT Canvas...企画書をナプキンAIと組み合わせて作る

3章

tl;DV...議事録業務などの効率化

Notion AI...ドキュメント作成サービス（Notion x テキスト自動生成）
・第3話で使える...業務が増えすぎているのでナレッジ、ノウハウの整備にNotionを活用、AIを駆使してマニュアルの自動作成など

Chat GPTs...自社独自の情報を学んだAI上司

4章

イルシル、ガンマ...営業資料の自動作成

NoLang...新商品のプロモーション動画

ImageFX...画像作成

LMS機能付きプラットフォームについて

直線的に分かりやすいデザイン

お客様からも「直観的に分かりやすい」という評価を多数いただいています。安心してご利用いただけます。

結果の管理

受講者ごとの学習進捗はもちろん、視聴日時の記録をCSVデータで出力が可能です。

飛ばし見防止機能付き

受講者にしっかり学んで頂くため、初回のみ飛ばし見防止が作動する設計です。



GOOD DESIGN AWARD
2023年度受賞

サービス料金

映像制作編/AI活用実践編の2コースから1コースを選択

1人：33万円（税別）

AIの利活用に特化した研修をパッケージ化し、LMS機能（学習管理システム）を有した、eラーニング動画形式です。

動画視聴後は日常業務にAIを取り入れて取り組む事が容易となり、貴社の業務効率化を強力にバックアップします。



標準学習時間：10時間以上

助成金について

助成金の活用：
厚生労働省の「人材開発支援助成金
事業展開等リスクリリング支援コース」
の申請が可能です。

研修費用の最大75%が助成金として
支給されるため実質的な費用負担が軽減

助成金を利用しない場合33万円/人（税別）

33万円/人

※大企業は最大60%
の助成となります
（-198,000円）

研修費用を
最大75%
削減できます。
（-247,500円）

82,500円/人

今後の流れ

ご契約から助成金入金までの流れ

